

損益の状況（単体）

業務粗利益、実質業務純益、コア業務純益、コア業務純益（除く投資信託解約損益）、業務純益 (単位 百万円)

種 類	2022年度			2023年度		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
資金運用収支	15,918	480	16,398	14,317	546	14,863
役員取引等収支	1,171	3	1,175	1,467	3	1,470
その他業務収支	△ 2,969	29	△ 2,939	△ 1,157	11	△ 1,146
業務粗利益	14,120	513	14,633	14,627	560	15,187
業務粗利益率	0.96%	1.35%	1.00%	0.99%	1.24%	1.02%
実質業務純益			3,006			3,768
コア業務純益			5,976			4,927
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)			3,904			4,866
業務純益			3,165			3,769

- (注) 1. 国内業務部門は国内店の円建取引、国際業務部門は国内店の外貨建取引であります。ただし、円建対非居住者取引等は国際業務部門に含めております。
2. 業務粗利益率 = $\frac{\text{業務粗利益}}{\text{資金運用勘定平均残高}} \times 100$
3. 実質業務純益は、貸出金・有価証券・預金などの利息収支である「資金運用収支」、為替・証券関連などの「役員取引等収支」、債券や外国為替等の売買損益などの「その他業務収支」の3項目を合計した「業務粗利益」から「経費（除く臨時処理分）」を控除したものです。株式の売却益や償却などの臨時損益は、実質業務純益には含まれておりません。
4. コア業務純益は、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券関係損益計上前の業務純益で銀行の本来業務から得られる利益を表すものです。
5. コア業務純益（除く投資信託解約損益）は、コア業務純益から「投資信託解約損益」を控除したものです。
6. 業務純益は、実質業務純益から「貸倒引当金繰入額（一般）」を控除したものです。

資金運用・調達勘定平均残高、利息、利回り (単位 百万円)

国内業務部門

種 類	2022年度			2023年度		
	平均残高	利息	利回り	平均残高	利息	利回り
資金運用勘定	(36,061) 1,459,388	(4) 16,096	1.10%	(42,966) 1,474,702	(4) 14,467	0.98%
資金調達勘定	1,571,161	177	0.01%	1,528,393	149	0.00%

- (注) 1. 資金運用勘定は無利息預け金の平均残高（2022年度162,137百万円、2023年度108,178百万円）を、資金調達勘定は金銭の信託運用見合額の平均残高（2022年度7,747百万円、2023年度7,707百万円）及び利息（2022年度0百万円、2023年度0百万円）を、それぞれ控除して表示しております。
2. () 内は国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の平均残高及び利息（内書き）であります。

国際業務部門

種 類	2022年度			2023年度		
	平均残高	利息	利回り	平均残高	利息	利回り
資金運用勘定	37,998	527	1.38%	44,909	641	1.42%
資金調達勘定	(36,061) 37,994	(4) 46	0.12%	(42,966) 44,943	(4) 95	0.21%

- (注) 1. 資金運用勘定は無利息預け金の平均残高（2022年度1百万円、2023年度0百万円）を控除して表示しております。
2. () 内は国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の平均残高及び利息（内書き）であります。

合計

種 類	2022年度			2023年度		
	平均残高	利息	利回り	平均残高	利息	利回り
資金運用勘定	1,461,326	16,618	1.13%	1,476,645	15,104	1.02%
資金調達勘定	1,573,095	220	0.01%	1,530,369	241	0.01%

- (注) 1. 資金運用勘定は無利息預け金の平均残高（2022年度162,139百万円、2023年度108,179百万円）を、資金調達勘定は金銭の信託運用見合額の平均残高（2022年度7,747百万円、2023年度7,707百万円）及び利息（2022年度0百万円、2023年度0百万円）を、それぞれ控除して表示しております。
2. 国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の平均残高及び利息は、相殺し記載しております。

役務取引の状況

(単位 百万円)

種 類	2022年度			2023年度		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
役務取引等収益	2,933	13	2,946	3,272	13	3,286
役務取引等費用	1,761	10	1,771	1,805	10	1,815

受取利息・支払利息の増減

(単位 百万円)

国内業務部門

種 類	2022年度			2023年度		
	残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
受取利息	62	1,275	1,337	150	△1,779	△1,628
支払利息	△ 7	△ 57	△ 65	△ 4	△ 23	△ 28

国際業務部門

種 類	2022年度			2023年度		
	残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
受取利息	△ 9	79	70	95	19	114
支払利息	△ 0	37	37	8	40	48

合計

種 類	2022年度			2023年度		
	残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
受取利息	65	1,344	1,409	156	△1,670	△1,513
支払利息	△ 9	△ 16	△ 26	△ 5	26	20

(注) 1. 残高及び利率の増減要因が重なる部分については、利率による増減要因に含める方法によっております。
2. (合計)の受取利息・支払利息は、国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の利息を相殺して記載しております。

営業経費の内訳

(単位 百万円)

種 類	2022年度	2023年度
給料・手当	6,520	6,068
退職給付費用	85	174
福利厚生費	220	226
減価償却費	652	618
土地建物機械賃借料	238	220
営繕費	98	118
消耗品費	141	145
給水光熱費	121	108
旅費	31	30
通信費	259	254
広告宣伝費	135	142
租税公課	667	771
その他	2,418	2,612
計	11,592	11,493

(注) 損益計算書中「営業経費」の内訳であります。

その他業務収支の内訳

(単位 百万円)

種 類	2022年度			2023年度		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
外国為替売買損益	—	29	29	—	11	11
商品有価証券売買損益	0	—	0	0	—	0
国債等債券関係損益	△2,969	—	△2,969	△1,158	—	△1,158
合 計	△2,969	29	△2,939	△1,157	11	△1,146